

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方
1	P1 (1)立地適正化計画制度の背景	・西春駅東の駐輪場は利用料が有料で、かつ地下のため使いづらい。右下図の自転車の利用環境の整備に向けて、無料の地上駐輪場を望む。	・ご意見ありがとうございました。いただきましたご意見は、庁内で共有させていただきます。
2	P7 (1)都市の現況・都市構造の評価	・都市構造評価（4指標）の内容と、凡例の基準がわからない。	・4指標は、「医療施設(800m圏)」、「高齢者福祉施設(800m圏)」、「商業(食品スーパーなど)(800m圏)」、「公共交通(鉄道駅(800m圏)・バス停(300m圏))」であり、これらの施設への利便性を評価したものとなっています。ご指摘に合わせ、同ページに4つの指標を追記修正します。
3	P12 (1)目指すべき都市の骨格構造	・上の図(都市づくり方針図)における、「産業誘導ゾーン」と「都市と農地の共存推進ゾーン」は、ほぼ全域が現在「市街化調整区域」の水田であり、また今回制定予定の「居住誘導区域」の対象になっていないが、今後開発される場合は、雨水貯留施設等をつくって、内水氾濫の被害防止に努めて頂きたい。	・関連法令に基づき、適切に整備・指導してまいります。

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

4	<p>P27 3. 居住誘導区域の設定</p>	<p>・計画案では、「近年全国的な人口減少と少子高齢化により、将来の税収の確保や公共インフラのコスト削減等、財政的に持続可能な都市経営を図ることが課題となっています。そのため、人口密度の維持、公共交通によるネットワークの確保、日常生活に不可欠な生活サービスの確保が継続的に図れる」(P1) ようにすることが本計画策定の背景とされており、居住誘導区域は、「人口減少の中にあっても一定のエリアに人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導」(P17) するとの考え方が記載されております。</p> <p>上記“背景”や“考え方”を踏まえると、今回、住居誘導区域としたエリアにおける将来の人口密度や当該エリアを維持・管理するために要する財政負担が本市の持続的運営に合致するものとなるかといった定量的な評価を行う必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>(今回の検討では、現状の市街地調整区域および災害の危険際が高い区域を除外したのみで、現状の住居地域をコンパクトにしていく観点が考慮されていないように感じます。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人口密度につきましては、本計画で目標値として設定させていただいております。財政負担につきましては、本計画ではなく、予算編成にあたり財政的な視点で評価・試算をまいります。 ・また、居住誘導区域につきましては、現在の人口動態や災害リスク等を総合的に判断して設定していますが、今後5年おきに評価を行い、区域の見直しなどを検討していく予定です。
5	<p>P27 3. 居住誘導区域の設定 P31 3. 都市機能誘導区域の設定</p>	<p>図居住誘導区域 図西春駅周辺都市拠点都市機能誘導区域</p> <p>「区域内の土地所有者には特に重要な計画と思われるため、理解や支援に努めていただきたい。例えば、説明会や資料郵送。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区域内外に係らず、本計画についてはわかりやすく周知を図ってまいります。

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

6	P37 2. 誘導施設の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・徳重・名古屋芸大駅周辺に誘致する 商業施設について。p 37の“②誘導の必要性”では(食品スーパーなど)となっており、“①現状”の分析内容などから妥当と思われるが、p 39の表では 総合スーパー等(p 40に説明あり))となっている。西春駅にヨシズヤがあるので、さらに大型の商業施設ができて過当競争により価格が低下し、両施設とも経営が成り立たなくなるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誘導施設の位置付けとしましては、誘導と維持両面の意図がございます。西春駅周辺につきましては維持の面から設定させていただいております。
7	P38 (1) 西春駅周辺都市拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の商業施設数は1と記載されている。P33の地図上ではヨシズヤ西春店とピアゴ西春店の2店舗が商業施設◆としてマークされているが、どちらかは規模が8000㎡に満たないためカウント対象外ということでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のとおり、ピアゴ西春店は8,000㎡未満となっております。

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

<p>8</p>	<p>P39 (2)徳重・名古屋芸大駅周辺副都市拠点について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の商業施設数は0であり、今後、立地誘導を図るとされています。徳重・名古屋芸大駅周辺副都市拠点エリアに隣接してヨシツヤ師勝店が立地しているものの、当該店舗は、愛知県における要緊急安全確認大規模建築物に指定されていることも踏まえつつ、副都市拠点区域内への早期の商業施設誘導を期待しております。(副都市拠点区域内への早期の商業施設誘導を契機に、要緊急安全確認大規模建築物が立地している土地の別用途での活用も考えられるのではないのでしょうか) ・副都市拠点への施設誘導を実現させるためには、街としての魅力や安全性・快適性を高める観点から都市基盤整備を先行して行うことも必要だと思います。特に、豊山西春線の徳重・名古屋芸大駅から西側の区間は、多くの歩行者が通行するにも関わらず、歩道が存在しないまたは狭小な区間続いており、優先的に改善を図る必要があると思います。市議会の議事録を拝見した限りですが、議員の方からも危険性を指摘されており、行政としてはすでに問題を認知されているかと思しますので、取り返しのつかない事故等が発生する前に、対応に着手されることを節に期待します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のとおり、徳重・名古屋芸大駅周辺地区へ都市機能を誘導する必要があると考えております。駅周辺のまちづくりにつきましては、今後も地域の皆様と一緒に検討を進めてまいります。
----------	--	--	---

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

9	P39 (2)徳重・名古屋芸大 駅周辺副都市拠点に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・徳重・名古屋芸大駅周辺に誘致する教育・文化機能について。p37の“①現状”では、ホール・文化会館・図書館が老朽化とあり、p51の指標として2033年までに1施設を誘導(新設)するとある。既存の施設が鉄筋コンクリート製であれば、耐用年数は、もう少しあるのでは。徳重・古屋芸大駅周辺に市の保有地があれば良いが、もしないのであれば駐車場も含め相当広い敷地が必要となるため、市全体の借地料減少という財政改革の指針に合わせて総合的に判断していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のとおり財政的な面なども含めて総合的に判断し、市民の憩いの場となる、まちににぎわいをもたらす施設の誘導を検討していきます。
10	P51 (2)指標の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・きたバス利用者数の指標(2033年)は、現状(148千人年)の維持ではなく、さらなる利用の拡大が必要では。昼間の乗車数は数人しかいないように見受けられるが、せつかくの財政支出を有効活用できるよう積極的な利用を呼び掛けてはどうか。“きたバス無料デー”をつくり利便性の周知。きたバスモデルルート(観光・買物・病院)の案内など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の人口減少を見据え、現段階ではきたバス利用者数を現状維持と設定させていただきました。今後、地域公共交通計画を策定し、きたバスも含めた公共交通の利便性の向上を図っていく予定であり、計画の見直しに合わせ指標の見直しも検討してまいります。
11	-	<ul style="list-style-type: none"> ・概要をまとめた動画を拝見し、内容を把握しました。とてもわかりやすいと感じたため、他部署においても労力を鑑みつつ取り組んでいただきたいです。さらに言えば、Youtubeのチャンネル登録だけに頼らず、より積極的に閲覧されるよう発信してもよいのではと考えます。具体的には、LINE通知(おそらく発信されていなかった。花火大会の動画から遡って辿り着いた)・メール配信(例:高齢福祉課のおたがいさまねっとメールもあると、より多くの市民の関心が得られるのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。コロナ禍でも市民の皆様へ少しでもご理解いただけるようにと試みましたが、ご評価いただき幸いです。いただきましたご意見は、庁内で共有させていただきます。

北名古屋市立地適正化計画(案) パブリックコメント 意見対応

12	-	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも、まちづくりの方針として「安全で魅力的なまちづくり」と掲げられていますが道路の整備をもっと進めてほしいです。私の住んでいる鹿田地区では車がすれ違うのがやっとな場所ばかりでそこに歩行者も加わると非常に危険を感じます。 ・また踏切もかなり狭く電車の本数も多いため車での生活は不便を強いられています。(踏切まわりはいつも渋滞しています) 名鉄の高架化計画を進めていただきたいです。 ・大通りでも中央分離帯などの劣化・老朽化で見た目にも「魅力的なまち」とは程遠いなと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。 ・本計画では、集約型都市構造の構築に向け方向性を示させていただきました。今後は、本計画や都市計画マスタープランに基づき限られた財政の中ではありますが、道路整備などを進めさせていただきます。 ・いただきましたご意見は、庁内で共有させていただきます。
----	---	--	---